

初級（入門）

中級（基礎技術修得）

上級（応用技術修得）

【 IT人材育成 中小企業向け 推奨基礎講座 】

【 高度ICT人材の育成】

IT人材の育成

情報セキュリティ人材の育成

管理経営人材の育成

● 産業テーマ別に学ぶ IoT基礎技術講座（広島市立大学）

産業DXリスティングプログラム 10月7日（土）開講

北九州市立大学・広島市立大学・熊本大学・宮崎大学（共同開催）
 < everipro <https://everipro.jp> >

産業に特化した7つの履修テーマから1つを選択



VOD教材・オンライン授業・一部対面（5科目）

1履修テーマ受講

学習時間 40コマ・60時間
 受講料 111,000円

科目選択受講

学習時間 12時間/科目
 受講料 22,200円/科目

受講資格

履修テーマ毎に対象者の設定あり
 （詳しくはHP参照）

● おかやま IoT・AI・セキュリティ講座（岡山大学）

文部科学省 職業実践力育成プログラム(BP)認定

岡山大学（問合せ先：工学部電気通信系学科工学部3号館2階E219室）
 < 岡山県地域産業振興事業 <http://isec.ec.okayama-u.ac.jp/oias/> >

VoD教材によるWeb講義とPBL演習（BP認定コース/IoT・AIサブコース/AI・セキュリティサブコース/IoT・セキュリティサブコース）

○ IoTに関わる基本技術

- ・インターネット通信プロトコルの基礎
- ・IoT情報理論
- ・無線通信
- ・センシング工学の基礎
- ・電磁ノイズ対策とEMC設計
- ・IoT機器構築例

○ PBL演習

- ・ラズパイ Linux OSの基本
- ・プログラミング（Python）
- ・画像処理
- ・音声入出力
- ・IoT活用（センサ）
- ・IoT活用（駆動系+リモコン）

○ AI・機械学習等の解析技術

- ・モノづくり分野におけるデータマイニング
- ・ニューラルネットワーク入門
- ・機械学習の基礎としての統計的推測
- ・画像処理とAI
- ・音声情報処理とAI
- ・自然言語処理とAI

○ セキュリティの概要と攻撃・防御技術

- ・セキュア通信プロトコル
- ・マルチメディアセキュリティ
- ・サイバー攻撃
- ・サイバーセキュリティリスクマネジメント
- ・オペレーティングシステムセキュリティ

受講料

BP認定コース：130,000円（定員20名）
 IoT・AIサブコース：62,000円（定員10名）
 AI・セキュリティサブコース：70,000円（定員10名）
 IoT・セキュリティサブコース：66,000円（定員10名）
 いずれも、教材費別途（約5万円）

コースの詳細・申込方法

<https://oias-bp-program.studio.site/>
<https://isec.ec.okayama-u.ac.jp/oias/>

自動車 / トラックなどへの産業応用（組込システム）人材の育成

- 車載組込みコース / IoTシステムアーク育成プログラム（enPit-ProEmb）
 名古屋大学・広島大学・静岡大学・愛媛大学・南山大学（共同開催）
- おかやま組込みシステム・AI講座（岡山県寄付講座）
 岡山県立大学
- 実装エンジニアリング / アークキチ設計 / アドバンストコース
 組込みシステム産業振興機構（ESIP）

高度セキュリティ人材 / 経営マネジメント人材の育成

- 情報セキュリティプロ人材短期集中プログラム（enPit-ProProSec）
 九州大学、大阪大学、情報セキュリティ大学院大学、和歌山大学、
 東北大学、県立長崎大学（各大学にて独自開催）
- 国際化サイバーセキュリティ学 特別コース
 東京電機大学
- 情報セキュリティ中核人材育成プログラム
 サイバー危機対応机上演習（責任者プログラム）
 業界別サイバーレジリエンス強化演習
 戦略マネジメント系セミナー
 制御システム向けサイバーセキュリティ演習
 製造・生産分野向けセキュリティ教育プログラム
 極立行政法人 情報処理推進機構（IPA） 産業サイバーセキュリティセンター

共同開発 / 研究等による最新技術の製品への展開と、OJTによる人材育成（産学官連携）

- 産学官連携機関
 各大学・高専の“地域連携センター”など
 国立研究開発法人（産業技術総合研究所など）
 各自治体の“技術研究所”、“産業技術センター”、など

企業毎の人材ニーズに応じて教育プログラムをカスタマイズ

- 民間企業・団体等による人材育成プログラム
 CTC TECHNOLOGY Corporation
 (株) LAC WATCH
 (株) NECマネジメントパートナー
 (株) i-Learning
 など

組み込みシステム技術者の育成（広島大学 / 岡山県立大学）

組み込みシステム技術者の育成

<enPit-ProEmb <https://www.nces.i.nagoya-u.ac.jp/enpit-pro-emb/> : 名古屋大学・**広島大学**・静岡大学・愛媛大学・南山大学）

- 車載組み込みシステムコース : 車載組み込みシステム技術を広く・深く学ぶ リアルタイムオンライン+演習 120時間~144時間 40万円
- 車載組み込みシステムスペシャリストコース : 車載組み込みシステム技術を狭く・深く学ぶ リアルタイムオンライン+演習 30時間 10万円
- IoTシステムアーキテクト養成プログラム : IoT組み込みシステム技術を広く・深く学ぶ 対面+演習 128時間 18万円~
- 組み込みシステム基礎コース : 組み込みシステム技術を浅く学ぶ e-learning コンテンツのみ 30時間 5万円

文科省職業実践力育成プログラム認定
履修証明あり

おこやま組み込みシステム・AI講座

<岡山県寄付講座 <https://www.oka-pu.ac.jp/research/page-31030/page-28587/> : **岡山県立大学**地域連携・研究推進課

- 基礎編 : 組み込みシステムと組み込みAIの基礎を学ぶ 講義(13コマ オンライン 各60分)・演習(4コマ 原則対面 各80分) 受講料11,000円/人(県外企業は16,500円/人)
- 実践編 : 基礎講義を踏まえた発展的内容を学ぶ 講義(14コマ オンライン 各60分)・演習(8コマ 原則対面 各80分) 受講料16,500円/人(県外企業は22,000円/人)
(演習用キット 10,000円別途必要)

IoTの入門～基礎技術を修得し、応用技術をテーマ別に学ぶ（広島市立大学）

産業DXリスキリングプログラム <everiPro <https://www.enpit-everi.jp/about/> : 北九州市立大学・**広島市立大学**・熊本大学・宮崎大学）

産業に特化した7つの履修モデルから選択 : VoDと大学において演習を受講(60時間履修) 受講料 111,000円/コース 22,200円/科目

I. DXリテラシーモデル

- 多業種推奨
- IT基礎
- デジタルツール
- データサイエンス
- クラウド
- プログラミング

II. おもてなしDXモデル

- 観光・飲食・宿泊・サービス
- IT基礎
- デジタルツール
- データサイエンス
- クラウド
- AI

III. スマートライフケアモデル

- 医療
- おもてなしDXモデル
- スマートライフケアモデル
- スマート農業モデル
- AI

IV. スマート農業モデル

- 農業
- デジタルツール
- データサイエンス
- クラウド
- プログラミング
- AI IoT

V. 製造業IoTモデル

- 製造業・IT・多業種
- プログラミング
- IoT

VI. スマートファクトリーモデル

- 製造業・IT
- プログラミング
- AI
- IoT

VII. AIプログラミングモデル

- IT・多業種
- Web
- クラウド
- プログラミング
- AI

IoT・AIのセキュアな活用を目指す人材を育成（岡山大学）

IoT・AIのセキュアな活用の底上げを担う社会人人材の育成 <岡山県地域産業振興事業 <http://isec.ec.okayama-u.ac.jp/oias/> : **岡山大学** 文科省職業実践力育成プログラム(BP)認定

VoD教材によるWeb講義とPBL演習 : VoD 全20科目 演習 全12コマ(1題目/月2回開催)
BP認定コース 138,000円 IoT・AIコアコース 62,000円 AI・セキュリティコアコース 70,000円 IoT・セキュリティコアコース 66,000円 (教材費約5万円別途必要)

IoTに関わる基本技術

- ・インターネット通信プロトコルの基礎 (インターネットにおける情報伝送のしくみの概観 / インターネットにおける通信プロトコル群 / アプリケーション層プロトコル(1)(2) / ネットワーク層プロトコル(1)(2) / データリンク層プロトコル(1)(2) / 物理層プロトコル)
- ・IoT情報理論 (序論 / 情報理論で扱う問題 / 情報源 / 通信路 / 通信符号化 / 軟判定複号 / 信頼度情報の精度)
- ・無線通信 (無線通信の概要 / 電波の性質 / 無線通信を支える基盤技術 / 無線通信システムの具体例)
- ・センシング工学の基礎 (電気電子計測の基礎 / センサ信号処理 / 各種センサ(1)(2))
- ・電磁ノイズ対策とEMC設計 (電磁ノイズと発生のおそしみ / 電磁ノイズの評価法 / ノイズ対策部品と使用法 / IoTハードウェアに対する脅威 / 電磁ノイズの伝搬 / 電磁ノイズの共振 / 電磁ノイズの放射と遮蔽 / サイドチャンネル情報漏洩のメカニズム)
- ・IoT機器構築例 (IoTデバイス準備(RaspberryPi3) / カメラの接続と動画配信 / CAN接続されたモータの駆動)

AI・機械学習等の解析技術

- ・モノづくり分野におけるデータマイニング (データマイニングの基礎 / データをグループ化する / データから特徴を抽出する / データから将来傾向を予測する / データマイニングの実践(量的データ)(時系列データ))
- ・ニューラルネットワーク入門 (データへの直線・曲線のあてはめ / ニューラルネットワークとその学習法 / 深層ニューラルネットワーク)
- ・機械学習の基礎としての統計的推測 (確率論の基礎 / 確率論の基礎 ベイズの公式 / 最尤推定)
- ・画像処理とAI (AIによる画像認識 / AIによる画像の変化検出 / AIのライブラリと利用法)
- ・音声情報処理とAI (音声生成過程とモデリング 1~3) / 音声の特徴 1~3 / 音声合成 / 音声合成(深層学習))
- ・自然言語処理とAI (自然言語処理の基礎と近年の話題 / 実習(機械学習(SVM)によるテキスト分類) / 実習(機械学習によるテキスト分類))

セキュリティの概要と攻撃・防御技術

- ・セキュア通信プロトコル (通信に対する様々な脅威 / 暗号の概要 / 一方方向ハッシュ関数 / メッセージ認証コード / デジタル署名 / SSL/TLS)
- ・マルチメディアセキュリティ (電子透かし技術の概要 / スペクトル拡散型電子透かし / 量子化型電子透かし / 改ざん検知 / デジタルフォレンジクス / フェイクコンテンツの識別)
- ・サイバー攻撃 (サイバー攻撃の概要(1)(2) / マルウェア感染と対策(1)(2) / サーバへの攻撃と対策(1)(2))
- ・サイバーセキュリティリスクマネジメント (リスクマネジメントとは / リスクマネジメントプロセス(1)(2) / リスクアセスメントとリスク対応(1)(2))
- ・オペレーティングシステムセキュリティ (OSの機能概要 / プロセス管理とプログラム / メモリ管理とメモリ保護 / アクセス制御 / 強制アクセス制御 / メモリ破壊の脆弱性)

| | 初級 (入門) | 中級 (基礎技術修得) | 上級 (応用技術修得) | | | |
|--|---|---|---|--|---|---|
| IT人材の育成 | <p style="text-align: center;">コースを選択して基礎技術を学び、演習を通して応用技術を修得 (金沢工業大学)</p> <p>入門から応用・実装までを体験するIoT人材育成講座 <KIT情報技術教育 https://www.kanazawa-it.ac.jp/kit-ite/ : 金沢工業大学> 全13科目/3コース (学生とともに受講、夏季集中講義 8/22~9/16) 受講料 144,000円~/人(コース内指定科目6単位 履修証明プログラム テキスト・教材費・検定料別途)</p> | | | | | |
| | <p>○ AIとビッグデータコース</p> <table border="1"> <tr> <td>(AIの基礎) ①AIの概念と基本的仕組み ②画像認識・自然言語処理・音声認識などの活用術 ③機械学習に必要な基礎的なデータ処理法</td> <td>(データサイエンスの基礎) ①プログラミング (Python)の基礎 ②統計的検定手法・回帰分析などの多変量解析 ③クラスター分析・データマイニング</td> <td>(AI応用 演習) ①深層学習(画像識別手法) ②形態素解析・構文解析 ③scikit-learnを用いたビッグデータの解析</td> </tr> </table> | | | (AIの基礎) ①AIの概念と基本的仕組み ②画像認識・自然言語処理・音声認識などの活用術 ③機械学習に必要な基礎的なデータ処理法 | (データサイエンスの基礎) ①プログラミング (Python)の基礎 ②統計的検定手法・回帰分析などの多変量解析 ③クラスター分析・データマイニング | (AI応用 演習) ①深層学習(画像識別手法) ②形態素解析・構文解析 ③scikit-learnを用いたビッグデータの解析 |
| | (AIの基礎) ①AIの概念と基本的仕組み ②画像認識・自然言語処理・音声認識などの活用術 ③機械学習に必要な基礎的なデータ処理法 | (データサイエンスの基礎) ①プログラミング (Python)の基礎 ②統計的検定手法・回帰分析などの多変量解析 ③クラスター分析・データマイニング | (AI応用 演習) ①深層学習(画像識別手法) ②形態素解析・構文解析 ③scikit-learnを用いたビッグデータの解析 | | | |
| | <p>○ IoTとメイテックスコース</p> <table border="1"> <tr> <td>(IoTの基礎) ①IoTの概要と基本的な仕組み ②コンピューティング技術・通信方式 ③セキュリティの基礎</td> <td>(メイテックスの基礎) ①IoTシステム構築のためのC言語 ②リアルタイムOSのプログラミング ③PID制御などの制御理論</td> <td>(IoT応用 演習) ①IoTエッジデバイス知識と技術 ②MATLAB/Simulinkによる制御系設計 ③Linuxトライブプログラミング</td> </tr> </table> | | | (IoTの基礎) ①IoTの概要と基本的な仕組み ②コンピューティング技術・通信方式 ③セキュリティの基礎 | (メイテックスの基礎) ①IoTシステム構築のためのC言語 ②リアルタイムOSのプログラミング ③PID制御などの制御理論 | (IoT応用 演習) ①IoTエッジデバイス知識と技術 ②MATLAB/Simulinkによる制御系設計 ③Linuxトライブプログラミング |
| (IoTの基礎) ①IoTの概要と基本的な仕組み ②コンピューティング技術・通信方式 ③セキュリティの基礎 | (メイテックスの基礎) ①IoTシステム構築のためのC言語 ②リアルタイムOSのプログラミング ③PID制御などの制御理論 | (IoT応用 演習) ①IoTエッジデバイス知識と技術 ②MATLAB/Simulinkによる制御系設計 ③Linuxトライブプログラミング | | | | |
| <p>○ ICTと情報セキュリティコース</p> <table border="1"> <tr> <td>(ICTの基礎) ①基本的なプログラミング手法</td> <td>(情報ネットワークの基礎) ①TCP/IPの基礎 ②ネットワークの各階層の役割とプロトコル ③ネットワーク状況の把握方法</td> <td>(ネットワークセキュリティ 演習) ①ネットワークへの攻撃手法と対策技術 ②暗号理論と実装</td> </tr> </table> | | | (ICTの基礎) ①基本的なプログラミング手法 | (情報ネットワークの基礎) ①TCP/IPの基礎 ②ネットワークの各階層の役割とプロトコル ③ネットワーク状況の把握方法 | (ネットワークセキュリティ 演習) ①ネットワークへの攻撃手法と対策技術 ②暗号理論と実装 | |
| (ICTの基礎) ①基本的なプログラミング手法 | (情報ネットワークの基礎) ①TCP/IPの基礎 ②ネットワークの各階層の役割とプロトコル ③ネットワーク状況の把握方法 | (ネットワークセキュリティ 演習) ①ネットワークへの攻撃手法と対策技術 ②暗号理論と実装 | | | | |

学部卒レベル対象の情報セキュリティIT人材育成プログラム

安全なデータ活用のためのプロフェッショナル人材育成コース < <https://cy2sec.comm.eng.osaka-u.ac.jp/miyaji-lab/pro-sec/index-jp.html> >
大阪大学 VoD+PBL演習(全14単位、1講義2単位 15回×90分、8単位以上で履修証明書授与) 受講料 1単位14,400円 入学金28,200円 検定料9,800円 経費1万円/単位

○ サイバーセキュリティ系
包括的サイバーセキュリティ演習(PBL)/ネットワークトラフィック処理の基盤技術と実装/高度セキュアネットワーク設計演習

○ 暗号系
公開暗号の設計と解読PBL/データ活用のための準同型暗号PBL/情報セキュリティとアルゴリズム/セキュリティ基盤技術(離散数学と計算の理論)

セキュリティ対策・インテントレスポンスの運用・設計ができるリーダーを育成
和歌山大学 <<https://www.wakayama-u.ac.jp/dtier/prosec/index.html>>

○ メインコース 受講時間 144時間(通学) 受講料 77,000円(必修) 14,400円/単位(選択科目) 入学科 10,000円
修得する知識・技術・能力: サーバ構築・運用術/ネットワーク構築・運用術/インシデント原因の切り分けと封じ込め/事後観察やログ解析を含む業務改善方法
科目: 情報理論/ネットワークセキュリティ/情報ネットワーク演習/インテントレスポンス実践演習

○ クイックコース 受講時間 54時間(通学) 受講料 77,000円
修得する知識・技術・能力: サーバ構築・運用術/ネットワーク構築・運用術/インシデント原因の切り分けと封じ込め/事後観察やログ解析を含む業務改善方法
科目: インテントレスポンス実践演習

設計・開発段階のセキュリティ対策、データ解析、情報セキュリティマネジメントのスキルを修得
東北大学 < <http://www.esprit.is.tohoku.ac.jp/prosec.html> > **2023年度案内未発表**

○ セキュリティマインド メインコース 受講時間 126時間 受講料 162,800円 (入学科 28,200円、検定料 98,000円)
データ科学基礎/学際情報科学論/ビッグデータスキルアップ演習/データ科学トレーニング/応用データ科学/ネットワークセキュリティ実践/情報セキュリティ法務経営論

○ セキュリティマインド クイックコース(セキュリティ) 受講時間 45時間 受講料 59,200円 (入学・検定料 同上)
ネットワークセキュリティ/情報セキュリティ法務経営論

○ セキュリティマインド クイックコース(データ科学) 受講時間 67.5時間 受講料 88,800円 (入学・検定料 同上)
データ科学基礎/学際情報科学論/応用データ科学/情報セキュリティ法務経営論

enPit-ProProSec 情報セキュリティIT人材育成 短期集中プログラム

情報セキュリティ分野のリーダー人材を養成 < <http://sun.ac.jp/siebold/sec/enPit-prosec/> >
長崎県立大学

○ セキュリティ実践者・開発者向けメインコース 15コマ×5科目 受講料 177,600円 修了認定証授与
SMBセキュリティ対策の理論と実践 / データセキュリティ / 計算量安全暗号 / 情報理論的安全暗号 / セキュア開発技術(人工知能技術・数理科学とその応用) / ネットワークセキュリティ / 情報セキュリティとエコノミクス

○ セキュリティ実践者・開発者向けハーフコース 15コマ×3科目 受講料 88,800円
(メインコースから3科目を選択)

実務現場における情報セキュリティリーダーを育成 <enPit-Pro ProSec <https://cs.kyushu-u.ac.jp/enpit-pro/>>
九州大学

○ メインコース 72時間(必修)+102時間(選択) 履修証明書交付(120時間以上履修) 受講料(含 入学科) 146,600円 検定料 9,800円
情報システムセキュリティ演習(webセキュリティ演習・モバイルプログラミング・サイバーレンジ演習)/セキュリティエンジニアリング演習/暗号と情報セキュリティ/情報ネットワーク/情報システムとセキュリティ/インシデント対応のための机上演習

○ クイックコース(メインコースの演習のみ実施) 72時間(必修) 修了認定書 受講料(含 入学科) 874200円 検定料 9,800円

情報セキュリティ人材育成短期集中プログラム-ProSec < <https://www.iisec.ac.jp/admissions/prosec/> >
情報セキュリティ大学院大学

○ セキュアシステム技術演習 受講時間6日間計45時間 受講料330,000円
(対象者: UNIX系OS操作の経験があり、IPA基本情報技術者試験レベル)

○ グローバルリスク分析コース 受講時間 2日間 計10時間30分 受講料110,000円
(対象者: ネットワークに対する攻撃・脆弱性テストに係る基礎知識のある方)

○ IoTセキュリティコース 受講時間/受講料 IoT-1(基礎セキュリティ) 1日 6時間 55,000円、IoT-2(脆弱性検査) 1日6時間 55,000円
(対象者: IoTセキュリティスペシャリスト、IoT設計・開発者を指す方)

○ CSIRT構築コース 受講時間/受講料 基礎と実践コース 2日間 12時間 79,200円、デジタルフォレンジック 3日間 18時間 118,800円
(組織内でのインシデント対応組織立上と運用を学ぶ)

○ ProSecメインコース
・企業経営向けビッグデータ分析とリスク経営コース 受講時間/受講料/審査料 157.5時間 540,000円 20,000円
・次世代フィンテックセキュリティとデータサイエンスコース 受講時間/受講料/審査料 157.5時間 480,000円 20,000円

国際化サイバーセキュリティ学特別コース(東京電機大学)

最高情報セキュリティ責任者/エンジニアの育成 < <https://cysec.dendai.ac.jp/> >
東京電機大学 受講審査料 10,000円、登録料 10,000円、施設利用料 10,000円
受講時間 98時間 受講費 32,000円/科目、教材費 65,000円

○ 国際化サイバーセキュリティ学 特別コース(Cysec) 通学(オンラインの可能性あり) **2023年度案内未発表**

サイバーセキュリティ基盤Ⅱ / サイバーディフェンスと心理・倫理・法 / デジタルフォレンジック / 情報セキュリティマネジメントとガバナンス / セキュアシステム設計・開発

| | 初級 (入門) | 中級 (基礎技術修得) | 上級 (応用技術修得) |
|---------------|---|--|---|
| IT人材の育成 | <p>生産現場の人材をIT人材に育成</p> <p>生産現場人材のIT人材化 (一社)ファクトリーサイエンティスト協会 https://www.factoryscientist.com</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ファクトリーサイエンティスト育成講座 オンライン 132,000円(個人一般) | <p>データサイエンティストの育成 (一社)数理人材育成協会 https://hram.or.jp/ 法人会員 100万円/年(賛助会員 5万円(法人) 7万円(個人))</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入門コース e-learning/通学 ○ 基礎コース e-learning/通学 ○ 応用コース e-learning/通学 <p>・データサイエンスと社会 ・統計学の基礎</p> <p>・微積分 ・線形代数 ・数理統計</p> <p>・データ活用 ・データエンジニアリング</p> | <p>データサイエンティスト育成</p> |
| | <p>組み込みシステム技術者育成</p> <p>組み込みシステム人材育成 産学官連携プログラム (組み込み適塾)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ビジネスシステムデザインコース (会員 155,000円、他 280,000円) <p>・アーク外の設計を確実に実装につなげ、電子機器の性能をより一層発揮させるエンジニアの育成</p> | <p>組み込みシステム産業振興機構 (ESIP) https://www.kansai-kumikomi.net/ (民間企業) 遠隔授業・演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ アーキテクチャ設計コース (会員 252,000円、他 450,000円) ○ 実装エンジニアリングコース (会員 258,000円、他 466,000円) <p>・アーキテクチャ設計力を強化</p> <p>・製品・サービス全体の価値拡大、性能向上、機能安全を実現するためのシステムアーキテクチャ力を強化</p> | |
| | <p>IT・情報セキュリティ人材 総合的教育カリキュラム</p> <p>IT関連の総合的教育カリキュラム CTC TECHNOLOGY Corporation https://www.school.ctc-g.co.jp/category/ (民間企業：コースに合わせてプログラムを選定/カスタマイズ可能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ AI・IoT・ICT関連(全60コース) ○ セキュリティ関連(全60コース) <p>・クラウド/仮想化 ・アプリケーション/システム開発 ・ミドルウェア ・IT入門/基礎 ・ネットワーク ・運用/保守 ・Microsoft Office ・OS ・データベース ・ストレージ/サーバ(ハードウェア) ・プログラミング言語 ・Webサイト構築/運用 ・グループウェア</p> <p>・サイバー攻撃手法とその対策(攻撃者の視点で脆弱性を発見/対策製品・技術の選定/経営層への提言) ・セキュリティ運用/インシデント検知(最新脅威情報の収集/脆弱性の対応優先順位付けと対策/ログ解析によるインシデントの兆候検知)</p> <p>・インシデント対応/フォレンジック調査(インシデント対応・フォレンジック調査/証拠(デジタルデータの保全)/データの分析・原因・被害状況の特定/被害の最小化と再発防止)</p> | | |
| 情報セキュリティ人材の育成 | <p>製造分野/責任者向け 情報セキュリティ人材の育成</p> <p>製造・生産分野 管理監督者層向け/責任者向けプログラム 独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) https://www.ipa.go.jp/</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 責任者向/業界別サイバーレジリエンス強化演習 受講料 8.8万円(2日) ○ 戦略マネジメント系セミナー 受講料 5万円(1日) <p>2023年度案内未発表</p> | <p>責任者向けプログラム 独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) https://www.ipa.go.jp/icscoe/program/short/all_industries/2020.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サイバー危機対応机上演習(英語) CyberCREST 受講料 30万円 (3日間) <p>・コレクティブディフェンス</p> <p>・任務保証</p> <p>・演習</p> <p>2023年度案内未発表</p> <p>実務者向け短期プログラム 独立行政法人 情報処理推進機構</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 制御システム向けサイバーセキュリティ演習 受講料 16万円(2日) | <p>セキュリティ中核人材育成 独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) https://www.ipa.go.jp/icscoe/program/seizo-seisan/index.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ セキュリティ中核人材育成プログラム(1年間集中トレーニング) 受講料 500万円 <p>・テクノロジー/マネジメント/ビジネス分野スキルの学習</p> <p>・模擬システムを使った実践的演習</p> <p>・海外関連機関との連携トレーニング(派遣元企業での役割)</p> <p>・現場におけるリスク評価/対策の指示</p> <p>・経営戦略上のセキュリティ対策の助言</p> <p>・各部門実務者によるセキュリティの課題に取り組む組織作り</p> |
| | <p>初級者向けサイバーセキュリティリレー講座 近畿経済産業局 関西サイバーセキュリティネットワーク https://www.kansai.meti.go.jp/2-7it/k-cybersecurity-network/relayseminar_2023/top.html</p> <p>全8回 1.5時間/回 オンライン講座 受講料 無料</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サイバーレジリエンス ○ セキュリティ技術マネジメント ○ フォレンジック技術 ○ セキュリティ運用 ○ 情報セキュリティリスクマネジメント ○ クラウドストレージと暗号技術 ○ IoTセキュリティ、車載セキュリティ ○ システムの脆弱性、無線LANセキュリティ | <p>初級～上級 セキュリティ人材の育成 (株) LAC WATCH https://www.lac.co.jp/service/pdf/onlinecourse_about.pdf</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 常設オンライントレーニングコース ○ オンラインコース ○ コースの個別開催 ○ オーダーメイドトレーニング <p>・スタンダードパック ・情報セキュリティ事故対応(机上/実機演習) ・セキュリティオペレーション ・診断士基礎 ・脆弱性判断</p> <p>・デジタルフォレンジック ・マルウェア基礎/実践/専門 ・Web設計 ・内部監査人(資格取得支援) ・CISSP(資格取得支援)</p> | 民間企業 (プログラムをカスタマイズ) |
| | <p>情報セキュリティ マネジメント講座 2023年度未発表</p> <p>自社のインシデント発生に対し、ベンダー等に的確な指示・依頼ができる人材の育成 関西サイバーセキュリティ研究会 (KII) https://secure.kiis.or.jp/cybersecurity/program.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ セキュリティ担当者コース オンライン 受講料 10万円(10回) ○ マネジメント人材コース オンライン 受講料 10万円(10回) <p>・情報セキュリティの基本とリスクマネジメント(講義/演習) ・Webアプリケーション脆弱性診断ハンズオン</p> <p>・デジタルフォレンジックとインシデントレスポンスの入門と体験 ・サイバーセキュリティの管理と法</p> <p>・暗号と認証 ・情報セキュリティの運用と組織</p> <p>・サイバーセキュリティ人材育成とスキル ・情報セキュリティの基本とリスクマネジメント(講義/演習)</p> <p>・リスク分析から対策立案、予算計画 ・Webアプリケーションの脅威と脆弱性</p> <p>・サイバーセキュリティ技術概論 ・サイバーセキュリティの管理と法</p> <p>・情報セキュリティの運用と組織(講義/演習) ・CSIRT構築、運用</p> | <p>ニーズに最適な人材開発ソリューションを提供 (株) NECマネジメントパートナー https://www.neclearning.jp/</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ IT研修 ○ 組込ソフト/ハードウェア研修 (人材育成コンサルティング) <p>・インターネットセキュリティ技術研修 ・インシデント対応(マルウェア解析/ログ解析/フォレンジック解析) ・サイバー攻撃/防護演習</p> <p>・ハッキング技術(無線LAN/標的型) ・サイバーセキュリティ専門技術者向け研修</p> | 民間企業 (プログラムをカスタマイズ) |
| | <p>初級～上級 セキュリティ人材育成 資格認定 (株) i-Learning https://www.i-learning.jp/service/it/security.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ セキュリティ対策技術/インシデント対応/資格 ○ 情報セキュリティマネジメント <p>・サイバー攻撃の内容と対策 ・クラウドセキュリティの基本 ・デジタルフォレンジック技術とその手法 ・マルウェアの解析手法</p> <p>・インシデント対応の基礎 ・CSIRT要員育成 ・次世代ファイアウォールPAシリーズのインストール/設定/管理</p> <p>・Comp TIA認定資格 ・CISSP資格 ・GIAC認定資格 ・EC-Council認定資格</p> <p>・情報セキュリティの基本知識と対策方法 ・情報セキュリティマネジメントの概要と管理方法 ・内部監査技法/経営倫理</p> | <p>IT関連の総合的教育カリキュラム CTC TECHNOLOGY Corporation https://www.school.ctc-g.co.jp/category/</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 経営マネジメント(全11コース) <p>・プロジェクトマネジメント ・IT業界トレンド ・品質向上</p> <p>・ビジネススキル/ヒューマンスキル</p> | 民間企業 (プログラムをカスタマイズ) |
| 管理経営人材の育成 | <p>経営マネジメント講座</p> | | |